

## 令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策事業一覧

(単位:千円)

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
1	現年	新型コロナウイルス感染症緊急対策基金積立金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	行財政改革課	300,019	300,019	新型コロナウイルス感染症に対する感染症対策及び地域経済対策に要する経費に充てるため、鳥取市新型コロナウイルス感染症緊急対策基金に積み立てる。	令和4年度に速やかに実施する新型コロナウイルス感染症対策事業に活用するため基金に積み立てを行った。 積立額 300,019千円 令和3年度末基金残高 814,634千円	P43
2	現年	新型コロナウイルス感染症対応職員費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	職員課	90,519	89,036	新型コロナウイルス感染症感染拡大を受け、対応する職員の時間外勤務手当、その他手当、特殊勤務手当 ・時間外勤務手当、休日勤務手当、特殊勤務手当、 夜間勤務手当 89,036千円	・時間外勤務手当 81,056千円 ・休日勤務手当 4,682千円 ・管理職特別勤務手当 430千円 ・特殊勤務手当 2,844千円 ・夜間勤務手当 24千円	P45
3	現年	本庁舎等管理費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	財産経営課	10,389	10,387	市役所本庁舎等での新型コロナウイルス感染拡大の防止を図る。 ・来庁者用簡易型検温カメラの設置 1,921千円 ・ウイルス飛散防止の仕切り板を設置 4,625千円 新型コロナウイルス感染症対応で増加した固定電話代。 ・鳥取保健所電話代の増 3,843千円	・来庁者用簡易型検温カメラの設置 1,921千円 ・ウイルス飛散防止の仕切り板を設置 4,071千円 ・来庁者用のアルコール消毒液を設置 553千円 ・鳥取保健所電話代の増 3,842千円	P47
4	現年	地域共生社会推進・生活困窮等包括的支援事業費	人権推進課	20,934	18,419	離職、廃業、休業等に伴う収入の減少により、住居を失うおそれが生じている方について、家賃相当の住居確保給付金を有期で支給。 ・支給額(上限額):単身世帯3.2万円、2人世帯3.8万円、3～5人世帯4.2万円	当初予算及び当補正を含む令和3年度住居確保給付金実績 ・交付決定件数 195件(うち、新規、延長148/再支給47) ・延支給月数 590月 ・総支給額 18,419千円	P55
5	現年	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業費	人権推進課	84,677	56,360	新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮する世帯に対しては、これまで緊急小口資金等の特例貸付などによる支援を行ってきたところ、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、既に総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できない世帯が存在する。こうした世帯に対して、就労による自立につなげるため、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給する。  単身世帯:月額6万円/2人世帯:月額8万円/3人以上世帯:月額10万円を初回3か月、再支給3か月、最大6か月支給する。	事業費 47,380千円(支援金総支給額) ・交付決定件数 245(うち 初回176、再支給69) ・延支給月 615月  事務費 8,980千円 ・給付金従事者人材派遣、通信運搬費、消耗品、職員手当等	P56
6	現年	ふるさと鳥取市・県外学生支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	政策企画課	13,578	10,434	本市から県外に進学した学生に対し、米や農産物加工品等を詰め合わせた「トットリー氏からのがんばる出身学生応援便」を送付。秋便、冬便のうちから学生が希望する応援便を一回送付し、学生の生活支援、本市への愛着の醸成につなげることを目的とする。	○契約先:(株)地域商社とっとり ○申請人数:人(R4.1/11締切最終) ○発送件数:全件1,333件 うち秋便発送数368件 冬便発送数965件 ○実績額 10,434千円	P71
7	現年	市政広報費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	秘書課	13,618	13,618	情報の伝達力が強いメディアの特性を生かしながら、新型コロナウイルス感染症に関する情報、市の方針・施策について効果的に情報提供を行っていくことで、市民生活の安心・安全を確保する。 また、YouTube広告等で「引き続きの感染防止対策の徹底(市民向け)」と「アフターコロナ後の来訪意向の高まり(首都圏在住者向け)」を目的とした動画を作成し、「ウィズコロナ」の社会経済活動に合わせた情報発信を行う。	①テレビスポットCM放送(民放2社/10月～3月・各週3回実施) ②コロナ対策YouTube広告制作・掲載 (市内・首都圏向けバンパー広告4本・15秒TVCM素材2本制作・掲載)	P72
8	現年	市民会館施設管理費	文化交流課	1,387	1,387	鳥取市民会館の指定管理者に対し、利用料収入が減少したことにより必要となる施設管理維持費相当分を支援する。 ・委託料 1,387千円 (支出 24,718千円 - 収入 23,280千円 - コロナ影響外 51千円)	指定管理料増額 1,387千円 (計算期間 令和3年4月1日～9月30日)	P77

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
9	現年	地域情報化推進費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	情報政策課	8,690	8,085	鳥取県と共同調達・共同利用している「とっとり施設予約サービス」について、管理施設の増加対応およびサービス向上のため、システムの更新を行う。	「とっとり施設予約サービス」システム更新 「とっとり施設予約サービス」構築作業 R4/03/31: 構築完了 8,085千円	P80
10	現年	超高速情報通信基盤整備事業費	情報政策課	125,281	124,908	本市が所有する有線テレビジョン放送施設の老朽化及び高速化対応のため超高速通信網の整備(FTTH化・通信部分)を行う。 ・対象範囲: CATV公設民営エリアの中の光化未整備地域 ・エリア: 青谷(北部) ・整備内容: 伝送路設備の光ファイバー化、局舎、局舎内設備	R2/12/25: 業者決定(株NTTフィールドテクノ中国支店 R3/1/18: 令和3年1月議会臨時会 契約締結議決1,966,800千円 R3/1/15: 工事監理業務締結(株アイ・コミュニケーション 11,000千円 R3/7/20: 工事変更契約(青谷北部追加) 2,155,780千円 R3/7/20: 工事監理業務変更契約(青谷北部追加) 11,725千円 R4/3/1: 工事変更契約(工事実績による変更) 1,764,400千円 R4/3/1: 工事監理業務変更契約(工事実績による変更) 10,154千円 R4/3/10: 工事完了 R4/3/18: 工事監理業務完了 ※現年分事業費 工事: 123,945千円 工事監理: 740千円 その他事務費 223千円	P80
11	現年	超高速情報通信基盤整備事業費(コロナ克服・新時代開拓省庁分)	情報政策課	975,102	803	本市が所有する有線テレビジョン放送施設の老朽化及び高速化対応のため超高速通信網の整備(FTTH化・通信部分)を行う。 ・対象範囲: CATV公設民営エリアの中の光化未整備地域 ・エリア: 気高(北部) ・整備内容: 伝送路設備の光ファイバー化、局舎、局舎内設備	公募申請作成業務委託料 803千円  (翌年度繰越額 900,399千円)	P81
12	現年	自治体行政スマート事業推進費	情報政策課	4,754	4,589	対面非接触回避と多様化する市民サービスと労働力不足の課題への対策として、ICT技術を利用した次世代情報システム(オンライン会議・AI議事録、RPAシステム)を活用し、行政事務の効率化と市民サービスの向上を図る。	・オンライン会議システム利用料 858千円 ・RPAシステムの運用費 2,543千円 ・AI議事録システムの運用費 1,188千円	P82
13	現年	戦略的移住定住推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	地域振興課	600	600	本市の魅力や各施策、移住の受け入れ先となる地域の取組みなど、鳥取市への移住促進につながる情報の戦略的な発信を通じて、アフターコロナにおける移住検討者の関心をさらに引き寄せるため、移住促進に関わる地域団体や関係機関、市職員がその手法についてウェブマーケティングの専門家から学ぶ機会を設け、情報発信レベルを引き上げることにより、交流→関係→定住人口の拡大を図る。	鳥取市移住定住促進ウェブマーケティング講座 (全3回) 延べ60名参加 受託者: (株)ユウキノイン 報償費: 600千円	P83
14	現年	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費	地域福祉課	2,777,000	1,603,247	新型コロナウイルス感染症拡大防止策などの費用を盛り込んだ国の令和3年度補正予算に呼応し、令和3年度住民税非課税世帯等に対し、1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を支給。	令和3年度住民税非課税世帯: 15,836世帯、家計急変世帯: 26世帯に給付金を支給し、生活の支援に寄与した。  (翌年度繰越額 1,173,748千円)	P106
15	現年	砂丘ふれあい会館管理費	長寿社会課	5,637	5,637	料金収入等の減少により必要となる施設維持管理費相当分を支援することで、指定管理施設における維持管理体制の持続化と円滑な管理を図る。	指定管理施設維持管理費相当分を支援。  令和2年度下半期(10月～3月) 5,637千円	P113
16	現年	湯谷荘管理費	長寿社会課	2,210	2,210	料金収入等の減少により必要となる施設維持管理費相当分を支援することで、指定管理施設における維持管理体制の持続化と円滑な管理を図る。	指定管理施設維持管理費相当分を支援。  令和2年度下半期(10月～3月) 475千円 令和3年度上半期(4月～9月) 1,735千円	P113
17	現年	低所得者等への灯油等購入費助成事業費(特別障害者手当等受給世帯分)	障がい福祉課	2,541	2,348	原油価格の高騰に伴う低所得世帯の生活費への影響を緩和するため、灯油購入費等の一部を助成した。 1世帯あたり5千円を支給(2回実施)。	①特別障害者手当受給世帯 184世帯 (所得制限による支給停止世帯を除いた住民税非課税世帯。以下同じ。) ②経過的福祉手当受給世帯 2世帯 ③障害児福祉手当受給世帯 1世帯 ④特別児童扶養手当受給世帯 39世帯  計226世帯×5千円×2回=2,260千円 を支給。	P115

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
18	現年	障害福祉サービス事業所等支援事業費(コロナ克服・新時代開拓省庁分)	障がい福祉課	13,854	3,577	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上の減少した就労継続支援事業所に対して、生産活動を拡大するために要する費用の補助を行うとともに、存続を下支えするための必要経費に対する補助を行った。	・生産活動拡大支援事業補助金 1,177千円 (8件) 新たな事業の転換を行う場合等の費用を補助した。  ・工賃水準確保支援事業補助金 2,400千円 (24件) 生産活動収入が減少した事業所に対して工賃を補助した。	P121
19	現年	低所得者等への灯油等購入費助成事業費(生活保護受給世帯分)	生活福祉課	20,484	20,005	原油価格の高騰に伴う低所得世帯の生活費への影響を緩和するため、暖房に係る灯油等の購入費の一部を助成した。(県が1/2補助)	生活保護世帯に、1世帯あたり5千円を支給 1回目(12月):1,941世帯 2回目(3月):1,947世帯	P123
20	現年	低所得者等への灯油等購入費助成事業費(児童扶養手当受給世帯分)	こども家庭課	16,524	16,386	低所得者に対し、灯油購入費等の助成を行う。 【対象者】市が生活困窮世帯として認める世帯(児童扶養手当受給世帯)(児童扶養手当全部支給停止世帯及び生活保護受給世帯除く) 【基準日】令和3年12月1日、令和4年3月1日 【助成経費】灯油購入費等(上限額5千円/世帯) 【財源】 県1/2(対象:扶助費)  役務費 639千円 扶助費 15,885千円(1,581世帯×5千円)	【助成金】 支給件数 3,161世帯 15,805千円(@5000円)  【事務費】 振込手数料等 581千円	P128
21	現年	低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費	こども家庭課	258,280	227,550	低所得のひとり親、ふたり親の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円の臨時特別給付金を支給する。 【対象者】18歳以下の児童で①②いずれかの世帯に属する者 ①令和3年4月分の児童扶養手当受給世帯、または低所得のひとり親世帯(年金受給者、家計急変者) ②令和3年4月分の児童手当、又は特別児童扶養手当の受給者で令和3年度住民税非課税の子育て世帯。そのほか、16~18歳の児童の養育者で令和3年度住民税非課税や家計急変した世帯 【支給額】児童一人当たり5万円 【財源】国費10/10 ○給付金:246,444千円(4,928人) ○事務費:11,836千円(システム改修、印刷製本等)	【特別給付金】 児童扶養手当受給者 1,624世帯 2,449人 公的年金受給者 30世帯 47人 ひとり親家計急変者 48世帯 86人 児童手当受給非課税者 956世帯 1,639人 特別児童扶養手当受給非課税者 14世帯 14人 ふたり親非課税者 71世帯 110人 ふたり親家計急変者 25世帯 58人 計 2,768世帯 4,403人(220,150千円)  【事務費】 システム改修、印刷物契約、会計年度任用職員1名配置等 7,400千円	P129
22	現年	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費	こども家庭課	3,112,255	2,910,080	18歳以下の児童に対し、先行給付金と追加給付金の2回に分けて合計10万円の給付金を支給する。その後離婚等により、 【対象者】18歳以下の児童で①②③いずれかの世帯に属する者 ①令和3年9月分の児童手当受給者(一般) 申請不要 ②令和3年9月分の児童手当受給者(公務員) 要申請 ③16~18歳のみ(要申請) ④上記①から③に該当したことで給付金を受給した者と8月末又は9月末以降に離婚し、令和4年2月末時点で該当児童を養育している者(支援給付金) 【支給額】児童一人当たり10万円(支援給付金の対象者で元配偶者より①~③の給付金相当額を受領している場合は、その額を控除し支給) 【財源】国費10/10 ○給付金:3,100,000千円 31,000人(21,100世帯)×50千円×2回 ○事務費:印刷製本、通信運搬費等 先行給付9,338千円 追加給付2,917千円	【臨時特別給付金】 児童手当受給者 24,630人 16~18歳 4,372人 (内支援給付分 36人) 計 29,002人(2,900,170千円)  【事務費】 印刷物契約、会計年度任用職員1名配置等 9,910千円 (翌年度繰越額 7,020千円)	P130
23	現年	病児・病後児保育事業費	こども家庭課	275	275	病児保育事業等の業務(予約・キャンセル等)ICT化を行うためのシステムの導入費用の助成を行う。 【上限額】1施設あたり 1,000,000円	【補助金】 1施設(病児保育室 とくよし) 275千円	P132

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
24	現年	保育士等処遇改善臨時特例事業費(コロナ克服・新時代開拓省庁分)	こども家庭課	110,683	21,839	特定教育・保育施設、特定地域型保育事業所及び特例保育を実施する施設に勤務する職員に対し、令和4年2月から9月までの間3%程度(月額9,000円)の賃金改善を行う施設に対して、当該賃金改善を行うために必要な費用を補助する。 【財源】国10/10  保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業 108,183千円 実施円滑化事業 2,500千円	【委託料】 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業 19園 21,206千円  【職員手当等・需用費】 実施円滑化事業 633千円  (翌年度繰越額 87,045千円)	P133
25	現年	支援対象児童等見守り強化事業費(新型コロナウイルス感染症対策)	こども家庭相談センター	20,820	3,862	新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもの見守り機会が減少し、児童虐待のリスクが高まっていることから、家庭訪問を行うなどして状況を把握しながら、食事の提供、学習支援等を、民間団体等に委託して実施する。 対象児童 ・鳥取市要保護児童対策地域協議会に登録されている支援対象児童等 ・実施事業者から報告を受け見守りが必要と判断した児童等 支援対象 100件を想定	地域食堂を実施する民間団体等に委託して、家庭訪問、配食、学習支援、生活指導等を実施し、これまで支援が届きにくかった家庭の児童を見守り、支援を行った。 委託料 3,862千円 支援児童 37人(18家庭)	P135
26	現年	児童虐待防止強化事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	こども家庭相談センター	16,263	15,300	新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国的に児童虐待の増加が懸念される中、その対応及び防止を迅速かつ効果的に行うため、い、児童福祉の向上を推進することを目的として、相談情報の管理、帳票作成等の事務作業の効率化を図り、情報共有システムとスムーズにデータ連携するため、児童家庭相談システムを導入する。 ・児童家庭相談システム導入経費等 ・データ移行に係る会計年度任用職員の雇用	児童家庭相談システム導入業務 9,787千円 システム用端末整備業務 5,100千円 データ移行に係る会計年度任用職員人件費(1人) 413千円	P136
27	現年	社会的養護従事者処遇改善事業費(コロナ克服・新時代開拓省庁分)	こども家庭相談センター	1,625	294	新型コロナウイルス感染症への対応と母子生活者への支援が重なる鳥取市母子生活支援施設「つくし」職員の処遇改善のため、令和4年2月から収入を月額9千円引き上げるため必要な費用及び令和3年度人事院勧告に伴う国家公務員給与の改定内容が令和4年度の児童入所施設措置費に反映された場合の減額分に対応するための費用を補助する。	令和4年2月、3月分の処遇改善部分を補助し従事者の処遇改善を図った。  (翌年度繰越額 1,298千円)	P136
28	現年	公衆浴場確保対策補助金	保健総務課	840	601	物価統制令による料金統制を受け、原油価格が事業経費に占める割合の高い一般公衆浴場に対し、助成を行い適切な管理運営の確保を図る。  (一般公衆浴場の重油使用料に対する助成経費) 21円/L(R3.9月時点の上昇値)×10,000L(平均年使用量)×4施設(市内一般公衆浴場)	事業費 601千円 支援単価の見直しをR4.3月に実施(高騰分の差額21円/L→29円/L) 市内4浴場のうち3浴場(宝温泉、木島温泉、日乃丸温泉)に交付	P140
29	現年	感染症対策推進事業費	保健医療課	821,089	719,323	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、PCR検査等による積極的疫学調査を実施するための経費。 ・衛生環境研究所等検査(新型コロナウイルス感染症)委託 43千件分	PCR検査等検査(40,321件分) 扶助費(入院医療費及び検査料の公費負担分) 他	P145
30	現年	感染症対策推進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	保健医療課	16,205	411	新型コロナウイルス感染症の発生時における危機管理体制の整備とともに、感染症患者への適切な医療提供体制を図る。 ・ドライブスルーPCR検査等実施に係る報酬 ・感染対策衛生用品等購入費 ・感染症拡大防止対策啓発物品作成経費など	衛生用品、遠沈管等購入費 411千円  (翌年度繰越 15,794千円)	P145
31	現年	健康被害対策事業負担金	保健医療課	302	138	予防接種法第15条(予防接種による健康被害の救済措置)、同法施行令に基づき、予防接種健康被害救済給付制度として医療費等を支給する。	対象者 2名	P146
32	現年	市立病院事業会計へ繰出(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	保健医療課	39,101	39,101	市立病院での感染防止を図るための施設整備事業や医療提供体制の充実による医療環境整備及びドライブスルーによるPCR検体採取を実施するための必要経費を繰出	市立病院への繰出 39,101千円	P146

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
33	現年	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費	保健医療課	713,800	375,858	国は新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種を全額公費負担で実施され、全国民に提供できる数量、及び国民への円滑な接種を実施するために必要な体制を確保することとしている。そのため、希望する市民への円滑なワクチン接種を実施するため、必要な体制を確保する。	初回接種：延べ283,989回、3回目接種：40,389回、小児接種：延べ162回 ・個別接種に係る経費 218,169千円 ・集団接種に係る経費 39,187千円 ・人件費・その他 118,502千円  (翌年度繰越額 71,962千円)	P147
34	現年	健康づくり応援推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	健康・子育て推進課	585	67	新型コロナウイルス感染症対策による外出自粛に伴う筋力低下や認知機能の低下の解消が求められていることから、コロナ禍においても感染症対策を行ったうえで、身近な地域において、本市独自のしゃんしゃん体操を活用した健康づくり教室を実施し健康状態を保持すること及び地域の人のコミュニケーションをとることにより、心身の健康づくりを推進することを目的として実施する。また、健康運動指導士による自宅でもできる体操等の運動指導を実施する	地域での運動指導の実施 67千円(大学教授、健康運動指導士報酬等)	P148
35	現年	健康管理システム管理事業費	健康・子育て推進課	8,283	7,491	標準的な電磁的記録形式による検診結果の取り込み、及び検診結果の自治体中間サーバへの登録機能を健康管理システムに追加することにより、検診結果のマイナポータルでの閲覧、市町村間での情報連携に対応する。	健康管理システムの整備、改修を実施。 《システム改修による感染予防体制の整備》 ・健(検)診結果等の様式の標準化整備事業：2,838千円 ・健(検)診情報連携システム整備事業：4,653千円	P150
36	現年	子育て支援アプリ活用推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	健康・子育て推進課	362	324	新型コロナウイルス感染症の流行により、外出や交流の機会が減少することで、妊娠・出産・子育て中の家族等が地域から孤立することのないよう、必要な支援を実施するため、子育て支援アプリを活用する。子育て支援アプリの活用は、電子母子手帳として、妊婦健診、乳幼児健診の結果や予防接種等の記録管理が可能になる。 ・子育て支援アプリの導入 ・LINE WORKSを活用したオンライン相談支援	・子育て支援アプリの導入 ・子育て支援アプリ(とっとり子育て応援サイト)登録件数 211件 ・オンライン相談 3件	P157
37	現年	マタニティサポート！妊婦さん応援給付金事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	健康・子育て推進課	109,281	436	新型コロナウイルス感染症の影響で生活環境や経済状況に変化があるなか、妊婦の方が安心して出産できるよう給付金により経済的支援を行う。 ・妊婦さんへ1人につき50,000円 (多胎の場合はおなかの赤ちゃん1人につき50,000円)	鳥取市妊婦さん応援給付金 決算額436千円(会計年度任用職員1名、消耗品費等)  (翌年度繰越額 108,824千円)	P157
38	現年	営業時間短縮等影響緩和給付金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	経済・雇用戦略課	17,559	17,558	営業時間短縮要請(8/9～8/22)の影響を緩和するため、①要請区域周辺エリアの飲食店②時短要請に応じた飲食店に飲食料品や物品等を提供する納入業者及びタクシー・運転代行業者を対象に、売上の減少に対する給付金を支給する。	営業時間短縮等影響緩和給付金(飲食店向け) 交付：75件 交付額：10,800千円 時短要請関連事業者給付金(関連取引業者向け) 交付：37件 交付額：5,682千円 事務費等 1,076千円	P164
39	現年	地元事業者緊急応援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	経済・雇用戦略課	209,520	203,036	市内にある「鳥取県新型コロナウイルス安心対策認証店」及び「鳥取県新型コロナウイルス感染予防対策協賛店」で使用することのできる割増付の地域振興チケットを発行することにより、年末年始における消費意欲を高め、地域経済の活性化を図る。	割増付チケットの発行 ・販売価格 3,500円/1セット(券面5,000円) ・発行冊数 100,000セット ・使用期間 R3.12.11～R4.1.31 ・参加店舗 860店	P170
40	現年	各種金融対策利子補助金	企業立地・支援課	80	4	地域経済変動対策資金(令和3年度燃油価格の高騰を申し込んだ中小企業者等)に対し、新規借入分に係る利子の2/3を3年間補助。	下期分(7月～12月)利子補助 交付済額 1件 4千円	P170
41	現年	制度融資資金(新型コロナウイルス感染症対策)	企業立地・支援課	12,412,081	12,412,081	県との協調による制度融資において、貸付実行した金融機関に対し協調割合に応じた市負担分を預託するもの。 新型コロナウイルス感染症の影響により売上等が減少した事業者の資金繰りを支援するための、地域経済変動対策資金(令和元年度国際経済変動のうち、新型コロナウイルス感染症による影響に係るもの)が対象。 ※R2.9月末までの融資申込分が預託対象。	支出済額 12,412,081千円(R3.8月末残高に基づく預託額) (R3.8月末時点 預託対象融資2,604件、融資残高52,819百万円)	P171

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
42	現年	各種金融対策利子補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	企業立地・支援課	239,598	237,655	①R2.3までに地域経済変動対策資金(令和元年度国際経済変動・新型コロナウイルス感染症関連。以下「新型コロナ向け資金」)を申し込んだ中小企業者等に対し、利子0.7%相当の額を3年間補助。 ②R2.4に新型コロナ向け資金を申し込んだ中小企業者等に対し無利子で貸し付けた金融機関に対し、利子0.7%相当の額を3年間補助。 ③R2.5～R3.3までに新型コロナ向け資金を申し込んだ中小企業者等に対し無利子で貸し付けた金融機関に対し、国費補助終了後の2年間又は貸付後5年間の利子0.7%相当の額を補助。  ※①～③いずれも県が1/2負担	上期分(1月～6月)利子補助 交付済額 17件 120,645千円  下期分(7月～12月)利子補助 交付済額 12件 117,010千円  ※件数及び金額は借入事業者向け(①)及び貸付金融機関向け(②③)の合計	P172
43	現年	コロナ克服特別金融支援資金利子補助金	企業立地・支援課	13,276	11,746	R3.4～R4.3までに新型コロナ向け資金を申し込んだ中小企業者等に対し無利子で貸し付けた金融機関に対し、貸付後5年間の利子0.7%相当の額を補助。	上期分(1月～6月)利子補助 交付済額 4件 1,039千円  下期分(7月～12月)利子補助 交付済額 6件 10,707千円	P172
44	現年	ワークスペース拠点整備事業費	企業立地・支援課	102,000	2,580	民間事業者が主体となったサテライトオフィス整備を支援し、積極的な情報発信、ビジネスマッチング活動、ワーケーション事業等を展開していくことで、本市の魅力を変え、本市へのサテライトオフィス進出を進めていく。  ①ワークスペース拠点整備事業補助金 ワークスペースを整備する事業者に対し、整備経費を支援(補助率3/4、上限90,000千円) ②プロモーション、ビジネスマッチング等のプロジェクト推進事業 都市圏企業の市内サテライトオフィスへの進出が進むよう、官民が一体となったプロモーション活動を実施 ・民間事業者が行う、都市圏企業誘致のためのプロモーション活動支援 ・鳥取市の魅力発信及び鳥取市への進出を促す広報活動 ・ワーケーションプログラムの企画及びモニターツアーの実施	①ワークスペース拠点整備事業補助金及び②プロモーション、ビジネスマッチング等のプロジェクト推進事業の一部は、令和4年度に繰越(翌年度繰越額 99,421千円)  ②都市圏企業誘致のための戦略作成:1,100千円 鳥取市の魅力発信及び鳥取市への進出を促す広報活動:1,480千円	P175
45	現年	市内飲食業等緊急支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	企業立地・支援課	211,737	211,737	売上が大幅に減少した市内飲食業や旅行関連業者等に対し、売上規模に応じた支援給付を行う。 ①鳥取市飲食業等緊急支援給付金(売上高に基づき給付金を交付) 〔前年又は前々年の月平均売上高〕〔給付額〕 200万円以上 100万円 100万円以上200万円未満 50万円 50万円以上100万円未満 25万円 20万円以上50万円未満 10万円 ②飲食業等緊急支援給付金受付委託業務 給付金申請書の受付窓口を金融機関に委託(5,500円/件) ③給付金振込手数料 振込手数料(110円/件)	①鳥取市飲食業等緊急支援給付金 463件:210,300千円 ②飲食業等緊急支援給付金受付委託業務 252件:1,386千円 ③給付金振込手数料 463件:51千円	P178
46	現年	オンライン観光体験ツアー等誘客促進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	観光・ジオパーク推進課	9,741	9,740	鳥取市内の各観光地を巡るオンライン観光体験ツアーを開催するとともに、美送客を伴う旅行商品の造成・販売を行うことで、新型コロナウイルス感染症の影響で疲弊する地元観光産業の復興・再生を図る。	業務名:オンライン観光体験ツアー等誘客促進業務 委託期間:R3年9月29日～R4年2月1日 委託先:(一社)麒麟のまち観光局 委託額:9,740千円 ①オンライン観光体験ツアー 令和3年10月23日(土) 100名参加 ②日帰り旅行商品 令和3年11月6日～12月30日まで販売 1,018名送客 ③宿泊旅行商品 令和3年10月1日～令和4年1月31日まで販売 82名送客	P181
47	現年	ループバス運行支援助成費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	観光・ジオパーク推進課	3,269	3,269	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少し、委託料と運賃収入での事業継続が困難となった観光周遊バス「ループ麒麟獅子」の運行継続に必要な経費を支援する。	観光周遊バス「ループ麒麟獅子」運行の継続に関する業務委託 委託期間:R4年1月～3月末 委託先:(一社)鳥取市観光コンベンション協会 委託額:3,269千円 委託期間中利用者数:2,843人(対前年比:約143%)	P183

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
48	現年	砂の美術館管理運営費	観光・ジオパーク推進課	53,513	53,513	新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少に伴い、必要となる施設維持管理費相当分と次期展示制作準備等に係る経費分を支援することで、指定管理施設の持続的な運営と円滑な管理を図る。	砂の美術館指定管理料 53,513千円	P184
49	現年	鳥取市道の駅管理運営費	観光・ジオパーク推進課	10,334	10,333	新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少に伴い、必要となる施設維持管理費相当分を支援することで、指定管理施設の持続的な運営と円滑な管理を図る。	①道の駅清流茶屋かわはら指定管理料 1,943千円 ②道の駅神話の里白うさぎ指定管理料 5,114千円 ③道の駅西いなば気楽里指定管理料 3,276千円	P185
50	現年	観光産業復興再生支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	観光・ジオパーク推進課	9,306	8,988	新型コロナウイルスからの復興・再生を見据え、新たな観光資源の掘り起こしなど、前向きな投資を行う観光事業者の取組を支援する。	補助対象事業と申請実績 計6件 観光資源の掘り起こし・磨き上げに資する事業 … 1件 新たな観光コンテンツ・商品・メニュー等の開発 … 2件 受入環境の魅力向上に資するICT環境整備・施設改修 … 3件 補助率 4/5(上限2,000千円)	P187
51	現年	観光施設運営事業費特別会計へ繰出	観光・ジオパーク推進課	28,720	28,720	①新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少に伴い、必要となる施設維持管理費相当分を支援することで、指定管理施設の持続的な運営と円滑な管理を図る。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少している国民宿舎山紫苑にワーケーションスペースを新設し新たな顧客獲得を図る。	①国民宿舎山紫苑指定管理料 12,770千円 ②山紫苑ワーケーション拠点整備事業 15,950千円	P189
52	現年	主食用水稲次期作支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	農政企画課	106,674	477	米価下落等による収入減少の影響を最小限とするため、収入保険制度等への加入を促進し経営基盤の強化につなげることを目的として、JAが実施を予定している次期作に向けた座談会等で制度の周知と加入促進を図る。	座談会での制度周知及び加入促進委託(JA) 477千円 (翌年度繰越額 106,197千円)	P199
53	現年	路線バス運行継続緊急支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	交通政策課	109,000	109,000	路線バスの継続運行を図るため、市内路線バス事業者に対し、生活バス路線1系統あたり1,000千円の緊急支援金を交付する。 ・日ノ丸自動車(株) 81系統 ・日本交通(株) 28系統	1月18日補助金交付 ・日ノ丸自動車(株) 81,000千円 ・日本交通(株) 28,000千円	P233
54	現年	未来型地域交通連携確保事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	交通政策課	22,080	22,080	自動運転技術等の最先端技術を活用し、持続可能な地域交通体系の構築を図ることを目的に、交通事業者が実施する自動運転バスの実証実験に係る経費を支援する。 ・実施主体: 日ノ丸自動車(株)	1月28日補助金交付 22,080千円 ・鳥取砂丘周辺公道において自動運転バスの実証実験を実施 実証実験期間: 令和4年2月19日～令和4年3月8日 運行便数: 43便 試乗者数: 173名	P237
55	現年	タクシー事業継続緊急支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	交通政策課	12,350	10,200	本市の公共交通の一翼を担うタクシーの事業存続を図るため、鳥取市内に営業所を有するタクシー事業者に対し、タクシー車両1台あたり50千円の緊急支援金を交付する。 ・市内タクシー事業者数: 12社	・(有)サービスタクシー 1,100千円 ・いなばタクシー(株) 500千円 ・毎日タクシー(株) 500千円 ・大森タクシー(株) 850千円 ・(株)商栄陸運 400千円 ・東部タクシー(株) 600千円 ・観光タクシー(有) 1,050千円 ・旭タクシー(株) 1,000千円 ・日本交通(株) 1,850千円 ・鳥取自動車(株) 950千円 ・日ノ丸自動車(株) 1,250千円 ・(有)青谷タクシー 150千円	P238
56	現年	学校施設環境整備事業費(コロナ克服・新時代開拓省庁分)	教育総務課	1,394	889	新型コロナウイルス感染症対策として、令和4年度に増える予定の学級へサーキュレーターや加湿機能付空気清浄機を整備し、学校における感染予防の強化・徹底を図る。	①サーキュレーター整備 17校 42台(1教室2台) 456千円 ②加湿機能付空気清浄機整備 17校 22台(1教室1台) 433千円	P257

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
57	現年	放課後児童対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	学校教育課	1,104	962	新型コロナウイルス感染症対策のため、複数の場所を確保するなど密を回避する取り組みとして、学校施設の普通教室を児童クラブとして活用するために必要な整備を行う。 ・パーテーション、シューズボックス、ロッカー目隠し用カーテン、網戸の整備	対象校:岩倉小学校 ・パーテーション6台:令和4年3月22日納品完了 ・シューズボックス1台:令和4年3月10日納品完了 ・ロッカー目隠し用カーテン15枚:令和4年3月2日納品完了 ・網戸25枚:令和4年2月24日納品完了	P260
58	現年	放課後児童対策事業費(コロナ克服・新時代開拓省庁分)	学校教育課	63,843	3,819	新型コロナウイルス感染症対策の体制を整え、引き続き放課後児童クラブの運営が継続的に行えるよう感染症対策に必要な経費や支援員の処遇改善に係る経費を支援する。	放課後児童支援員等の処遇改善にかかる経費(2月分～3月分) 3,819千円  (翌年度繰越額 60,024千円)	P261
59	現年	新型コロナウイルスワクチン接種事業費(教職員等分)	学校教育課	736	78	希望する学校、放課後児童クラブ等に勤務する教職員、支援員等への新型コロナウイルスワクチンの接種を円滑に実施することができるよう、ワクチンの接種を行う接種体制を確保する。	・職域接種1回目9/6～9/11(769名)、2回目10/4～10/16(753名)実施 医師報酬(78千円)	P261
60	現年	修学旅行等支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	学校教育課	19,502	19,175	新型コロナウイルス感染症の影響により発生した修学旅行のキャンセル料に対する補助及び県の修学旅行等に係るバス借上料支援事業補助金を活用し、保護者の経済的負担軽減を図る。 ・修学旅行等バス借上料支援経費 ・修学旅行キャンセル料補助経費	・修学旅行等バス借上料支援経費(19,175千円) 小学校(37校)、中学校(11校)、義務教育学校(3校) ・修学旅行キャンセル料補助経費(実績なし、0千円)	P265
61	現年	GIGAスクール構想事業費	学校教育課	4,565	4,565	新型コロナウイルス感染症対策として前倒して整備した児童生徒用端末の本格的活用が円滑に行えるよう運営体制を整備する。	・GIGAスクールサポーター業務委託(4,565千円)	P268
62	現年	GIGAスクール構想事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	学校教育課	2,808	2,800	新型コロナウイルス感染症による臨時休業等の緊急時の学習支援体制について検証を行い、すべての児童生徒が教育を均等に受ける機会を提供する。 ・Wi-Fiルーター40台(2,808千円)	・Wi-Fiルーター60台(2,800千円) 全小・中・義務教育学校でオンライン授業を実施	P268
63	現年	衛生管理費(コロナ克服・新時代開拓省庁分)	学校保健給食課	5,363	4,742	小・中・義務教育学校への感染拡大予防のための、フタ付きごみ箱やモップ、ウェットシート等の購入。 ・小・中・義務教育学校56校(小学校39校、中学校13校、義務教育学校4校)、約14,000人 ・衛生用品購入	・衛生用品購入済額 4,742千円 (購入品目) フタ付きごみ箱、モップ、ウェットシート など	P273
64	現年	青谷上寺地遺跡展示館・あおや郷土館運営管理費	文化財課	4,040	3,946	国の「文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業」補助金の二次募集に呼応し、新型コロナウイルス感染症対策としてあおや郷土館のサーマルカメラの購入及び空調設備の更新を行った。	新型コロナウイルス感染症対策としてあおや郷土館のサーマルカメラの購入及び空調設備の更新を行った。 サーマルカメラ一式 96千円 空調機整備改修 3,850千円	P279
65	現年	因幡万葉歴史館管理費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	文化財課	1,826	1,826	国の「文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業」補助金の三次募集に呼応し、新型コロナ感染症対策のため、因幡万葉歴史館のトイレ抗菌改修及び手洗い水栓の自動化を行う。	因幡万葉歴史館のトイレ抗菌改修及び手洗い水栓の自動化を行った。 トイレの抗菌改修及び蛇口の自動センサー化 一式 1,826千円	P280
66	現年	成人式開催費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	生涯学習・スポーツ課	3,543	2,510	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に行い、令和4年鳥取市成人式を円滑に運営する。	受託者:鳥取市成人式実行委員会 委託額:2,510千円	P282
67	現年	さじコスモスの館運営管理費	生涯学習・スポーツ課	451	450	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う利用料金収入の減少により必要となる施設維持管理費を支援することで、施設維持管理体制の持続化と感染拡大防止に配慮した円滑な管理を図る。	指定管理料:450千円	P285



No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
68	繰越	新型コロナウイルス感染症対応職員費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	職員課	41,433	41,433	新型コロナウイルス感染症感染拡大を受け、対応する職員の時間外勤務手当、その他手当、特殊勤務手当 ・時間外勤務手当、休日勤務手当、特殊勤務手当 41,433千円	・時間外勤務手当 40,139千円 ・休日勤務手当 262千円 ・特殊勤務手当 1,024千円 ・管理職特別勤務手当 8千円	P311
69	繰越	職員採用試験オンライン化事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	職員課	869	869	新型コロナウイルス感染症の感染リスクを可能な限り抑えつつ優秀な人材を確保するため、採用試験説明会をオンラインで実施するにあたり、参加者向けに流す本市PR動画の制作経費を計上。	〈オンライン説明会用PR動画制作業務〉 委託費:869千円 契約日:令和3年3月11日 履行期間:令和3年3月11日～令和3年5月15日 ※令和3年5月24日開催のオンライン採用試験説明会において活用	P311
70	繰越	電子入札導入事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)(繰越)	検査契約課	8,095	8,086	電子入札により入札を執行することで、入札参加者の来庁が必要なくなることから、感染拡大期においても安全に入札執行が可能となる。また、通常期においても入札参加者の移動・待ち時間、移動経費の減少による負担軽減に寄与するもの。さらに、入札の透明性の向上、入札に係る事務の効率化、手続の迅速化が図られるとともに、総合評価方式等の複雑な入札制度における、より正確な対応が可能となる。	令和2年11月30日 指名型プロポーザル指名通知送付 令和2年12月21日 指名型プロポーザル審査会 令和2年12月23日 最優秀提案者決定 令和3年1月～2月 契約交渉、仕様決定 令和3年2月 2月議事に繰越明許上程 令和3年3月30日 契約締結	P312
71	繰越	入札参加資格申請受付システム導入事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	検査契約課	11,580	2,200	建設工事と測量などの建設コンサルタント業務や物品・役務の入札参加資格の申請については、窓口への持参や郵送等により受付を行っている。特に定期申請時には多くの申請者が来庁される状況にある。このような状況の中、入札参加資格申請受付システムを導入することにより、申請の為に来庁する必要がなくなることから新型コロナウイルス感染症感染拡大防止、入札参加資格申請に係る利便性の向上が図られる。	令和3年8月2日 公募型プロポーザルを公告(参加者無し) 令和4年1月6日 「鳥取市建設工事等の入札参加資格申請システム導入のための調査業務」契約締結 令和4年3月28日 調査内容についての報告 令和4年3月31日 調査業務完了	P312
72	繰越	本庁舎等維持管理費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	財産経営課	2,346	2,343	市役所本庁舎等での新型コロナウイルス感染拡大の防止を図る。 ・来庁者用のアルコール消毒液等の購入 1,361千円 ・トイレ手洗水栓を自動水栓へ取り換え 985千円	・来庁者用のアルコール消毒液等の購入 1,358千円 ・トイレ手洗水栓を自動水栓へ取り換え 985千円	P313
73	繰越	生活困窮等包括的支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	人権推進課	3,732	3,258	生活に困窮される方への自立相談支援機関の体制強化を図る。 新型コロナウイルスの対策が長期間となることが見込まれるなか、「相談支援体制強化」を目指すための次の対策をとる。  (1)リモート面談環境整備 相談者への積極的な情報提供や支援のツールとして、各人権福祉センターと中央人権福祉センター(パーソナルサポートセンター)をリモートで結び、来所することなく相談支援が行える体制を整備する。 (2)事務補助員を1名雇用し相談支援体制を強化 離職等により住居を失うおそれのある生活困窮者へ家賃相当の「住居確保給付金」を有期で支給している。多数の申請者、相談者が見込まれるため、当該給付金に係る事務補助員を雇用することで、相談、支援を強化する。	(1)リモート面談体制整備(9センター) ・Web面談用PC 545千円 ・Web面談用通信機器(wifiルーター等) 156千円 ・光回線敷設及び通信費 503千円  (2)住居確保給付金業務 事務補助員を雇用 ・会計年度任用職員報酬等 2,054千円	P314
74	繰越	地域食堂感染防止対策支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	人権推進課	2,000	1,950	コロナ禍においても地域食堂は、鳥取市地域食堂ネットワークが作成した「地域食堂実施のためのガイドライン」に沿って開催しているが、運営者及び参加者が安心して参加して食事の提供や相談事業を行えるように支援し、安心して開催できるように衛生用品等を購入して配布する。	感染予防対策衛生用品: 1,950千円 下記用品等を購入し、地域食堂へ配布 ・アクリルパーテーション ・非接触型体温計 ・非接触アルコールディスペンサー(手指消毒器) ・二酸化炭素濃度測定器 ・除菌液噴霧器(ハンディースプレーガン) ・アルコール消毒液(手指消毒) ・除菌、抗ウイルス洗浄剤(施設、机、椅子等用) ・消毒用物品(拭き取り用ペーパータオル・手袋・ハンドソープなど)	P314

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
75	繰越	フードサポート事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	人権推進課	2,868	1,660	鳥取市地域食堂ネットワークが行う、「食品ロス削減」などの観点からフードドライブへの協力を促す活動の強化を支援し、支援を拡充するとともに、提供された食品等の効率的かつ効果的な活用を図る。	・補助金交付 1,660千円 専属職員1名、学生アルバイト若干名を確保し、地域食堂ネットワークの事務局と合わせて事業を実施した。 フードドライブ事業へ協力を促す活動を強化し、市民・企業・行政が連携するよう取組を行った。 新型コロナウイルス感染症の影響により困窮している生活困窮者、大学生、専門学校生への支援のみならず、給産会、母子生活支援施設等にも配布を拡大して、食品ロスしないように管理していくことができた。	P315
76	繰越	男女共同参画啓発事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	男女共同参画課	162	155	男女共同参画センターでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「3つの密」を防ぐことを配慮しながら、研修室等の貸館、センター主催の講座の開催など、多くの方に施設利用を提供している。衛生用品等を整備・活用することで、利用者が安心安全に利用できる環境を整える。	アルコール消毒液、消毒スタンドなどを購入・活用することにより、新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながら施設利用を続けることができた。 ◆感染症対策品の購入内容 (アルコール消毒液、アルコール噴霧器等)	P315
77	繰越	鳥取市業務継続計画策定事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)(繰越)	危機管理課	13,178	13,090	平成25年度に策定した鳥取市業務継続計画(本庁版)〈地震・津波編〉を、本庁舎の移転や感染症対応等の視点、また国のガイドラインを踏まえた本市の現状に合わせたものに更新する。加えて、大規模な風水害の発生を想定した〈風水害編〉を策定する。	鳥取市業務継続計画〈地震・津波編〉の更新及び〈風水害編〉の策定 ・非常時優先業務の整理 ・感染症流行下の想定を追加 ・総合支所等を計画の対象に追加 ・国が示す業務継続計画のための重要な6つの要素を規定	P316
78	繰越	災害対策本部室維持管理費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	危機管理課	1,356	1,100	災害時における情報収集及び災害対応の中核を担う施設である災害対策本部室と鳥取県東部広域行政管理組合消防局をテレビ会議で接続することにより、災害時における情報収集能力の向上や新型コロナウイルス感染症対応の情報共有の強化を図る。	災害対策本部室と消防局をテレビ会議により接続 これにより、災害時における情報収集能力及び災害情報の処理能力の向上を図り、迅速・きめ細やかな災害対応につなげることが可能となった。	P316
79	繰越	防災備蓄事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	危機管理課	6,712	6,512	避難所における密の防止、消毒、清掃に必要な物品を備蓄することにより、適切な感染症対策を行う。	避難所における密の防止、消毒、清掃に必要な物品の備蓄 ①衛生対策・清掃 体温計 216本 ウェットティッシュ 2,000パック 水タンク 1,100個 アルコール消毒スプレー 150本 トイレ凝固剤 81箱 ゴミ袋(厚手土嚢袋)21,600枚 ②避難所の区画分け・導線確保 間仕切り 42台 折りたたみ防災用ベッド 42台 仕切り用ロープ 410巻 仕切り用テープ 1,360巻 簡易トイレ(オストメイト)1台 ③避難所換気、車中泊・テント泊対応、コロナ対策物品管理 ガソリン携行缶 40缶 蚊取り線香 72箱 着圧ソックス 800足 ランタン 50個 折り畳みコンテナ 50個 ストレッチフィルム(梱包用ラップ)6本	P317
80	繰越	防災ラジオ整備事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	危機管理課	65,219	25,174	屋外拡声子局を主とする防災行政無線のデジタル化整備が完了したが、住宅の気密性の向上等により、屋内における情報伝達の需要が高まった。このため、FM鳥取の電波の活用によって防災行政無線と連動する防災ラジオを、安価な価格に設定し、また入手しやすいように多くの小売店で市民に販売し、普及促進を図るもの。	防災ラジオ整備事業 防災ラジオ販売台数(累計) 15,015台 (うち令和3年度 2,191台)	P317

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
81	繰越	受験生等PCR検査費用補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	政策企画課	61,423	1,579	①県外大学等を受験し帰省した後、受験生や同行者の自主的なPCR検査に係る費用助成 ②児童生徒が、全国大会等に出場した後の自主的なPCR検査に係る費用助成 (1)補助対象者 ①鳥取県外の大学等を受験する鳥取市内在住の受験生及び受験の付き添いで県外へ同行した鳥取市在住の者(1名以内) ②鳥取市立中学校部活動に所属する生徒のうち、全国大会及び中国大会に出場する生徒及び教員等、およびスポーツ少年団及びスポーツクラブに所属する児童生徒のうち、全国大会に出場する児童生徒及び監督等 (2)補助額 ①PCR検査に要した実費のうち、5,000円/件を超える費用(補助上限額:20,000円/件) ②PCR検査に要した実費のうち、2,000円/件を超える費用	【令和3年度に繰越して実施】 ○令和3年度繰越分 1,579千円  (内訳) ・PCR検査費用補助金 119件 1,526千円 ・印刷製本費(チラシ) 49千円 ・通信運搬費(郵券料) 1千円 ・手数料(銀行振込手数料) 3千円	P318
82	繰越	市内学生支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	政策企画課	16,000	10,586	本市に所在する大学及び専門学校に対し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている学生を支援することを目的として行う事業について交付。 ○交付率 10/10 ○対象事業 大学等が学生を臨時的に直接雇用する事業	○交付確定額:10,586千円 ※内訳 大学等が学生を臨時的に直接雇用する事業 10,586千円(4件)	P318
83	繰越	市政広報費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	秘書課	14,343	14,283	各広報媒体の特性を生かし、新型コロナウイルス感染症に関する情報や市の方針・施策について効果的に情報提供を行っていくことで、市民生活の安心・安全を確保する。 また、首都圏等に向けて、WEB動画を活用した情報発信を行うことで、アフターコロナを見据えた本市への興味・関心の高まりにつなげていく。	①新聞折込チラシ(八切り版/新聞7社へ折込/7回実施) ②テレビスポットCM放送(民放2社/4月～9月・各週3回実施) ③アフターコロナ対策YouTube広告制作・掲載 (市内・首都圏向け60秒WEB動画2本・15秒TVCM素材2本制作・掲載) ④室内撮影用アクリルパーテーション(4基)	P319
84	繰越	外国人住民相談機能強化事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	文化交流課	471	421	コロナ禍において、対面での相談業務が難しい中、オンライン相談体制を構築し、相談体制を強化する。 パソコンおよび周辺機器の整備 471千円	パソコン、スピーカー、カメラ等の購入 421千円	P319
85	繰越	文化芸術のまちづくり推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	文化交流課	2,684	2,103	(1)文化芸術の普及啓発(ラジオ放送・動画配信) 1,584千円 FM鳥取と連携し、市内で活動する文化芸術団体等の活動をラジオ放送やインターネット動画等で公開、文化芸術活動を市民に発信する。 (2)感染対策用消耗品の購入 100千円 (3)地元芸術家活用支援事業補助 1,000千円 本市にゆかりのある芸術家を活用した事業を実施する市内の団体等に対し、事業費の一部を補助することにより、芸術家の活動を支援する。	(1)文化芸術の普及啓発 委託先:株式会社FM鳥取 委託額:1,584千円 放送実績:12回 (2)手指消毒アルコール購入等 45千円 (3)地元芸術家活用支援事業補助 補助金額:474千円 補助件数:4件	P320
86	繰越	超高速情報通信基盤整備事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)(繰越)	情報政策課	2,060,399	1,649,870	本市が所有する有線テレビジョン放送施設の老朽化及び高速化対応のため超高速通信網の整備(FTTH化・通信部分)を行う。 ・対象範囲:CATV公設民営エリアの中の光化未整備地域 ・エリア:鳥取地域:明治 東部地域:国府(一部)、福部 南部地域:河原(一部)、用瀬、佐治 西部地域:気高(一部)、鹿野、青谷(一部) ・整備内容:伝送路設備の光ファイバー化、局舎、局舎内設備	R2/12/25:業者決定(株)NTTフィールドテクノ中国支店 R3/1/18:令和3年1月議会臨時会 契約締結議決1,966,800千円 R3/1/15:工事監理業務締結(株)アイ・コミュニケーション 11,000千円 R3/7/20:工事変更契約(青谷北部追加) 2,155,780千円 R3/7/20:工事監理業務変更契約(青谷北部追加) 11,725千円 R4/3/1:工事変更契約(工事実績による変更) 1,764,400千円 R4/3/1:工事監理業務変更契約(工事実績による変更) 10,154千円 R4/3/10:工事完了 R4/3/18:工事監理業務完了 ※繰越分事業費 工事:1,640,455千円 工事監理:9,415千円	P320

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
87	繰越	鳥取市DX推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	情報政策課	93,565	45,642	デジタル技術の活用により、市民の利便性の向上を図るとともに職員の事務処理の効率化・負担軽減を図り、新型コロナ対策における「新たな日常」に対応するため、自治体デジタルトランスフォーメーション(DX)を推進する。 (1)総合支所のネットワーク更新による業務の効率化 総合支所に本庁と同等の機能を持つネットワーク環境(無線AP等)を整備する (2)オンライン会議の充実にむけたWi-Fi接続拠点環境整備 ・Wi-Fi接続によるインターネット接続環境の増速化 ・市民交流棟多目的室における市民向けオンライン会議設備の整備 (3)「FM鳥取」放送におけるトンネル内難聴対応 鳥取西道路の主要トンネル内で放送可聴とするための設備を整備	(1)総合支所ネットワーク更新業務 35,551千円 (2)オンライン会議の充実にむけたWi-Fi接続拠点環境整備 1,603千円 ・Wi-Fi接続によるインターネット接続環境の増速化 489千円 ・市民交流棟多目的室における市民向けオンライン会議設備の整備 7,999千円 (3)「FM鳥取」放送におけるトンネル内難聴対応	P321
88	繰越	とっとり暮らし情報キャッチアップ事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	地域振興課	8,877	8,877	移住・定住専用ポータルサイトの構築。 本市の魅力や取組を地域や分野ごとに改めて把握するとともに最新情報を入力していただくため、動画や画像の活用を図りながら「とっとり暮らし」をイメージしやすいものとする。 また、どこに住んでいても「繋がる」、いつでも「見える」、ふとした拍子に「ふるさとを想う」などのコンテンツのほか、麒麟のまち圏域連携として各市町の紹介ページや共通の空き家検索機能を同サイト内に盛り込むことで情報発信レベルを引き上げ、定住・関係・交流人口の一層の拡大を図る。	鳥取市移住・定住専用ポータルサイト「とっとりコネクト」 <a href="https://tottori-iju.jp">https://tottori-iju.jp</a> 受託者:(一財)鳥取開発公社 委託料:8,877千円	P321
89	繰越	地区公民館感染症対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	協働推進課	4,741	4,741	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全ての地区公民館(61館)に対して、消毒液等の衛生物品を配布する。また、各館が、利用実態に合わせて必要な衛生物品を適宜補充することで、館の利用者が安全・安心に利用できる環境を提供する。	感染予防対策衛生用品:4,741千円 ①下記用品を購入し、各館へ配布した。 ・手指用消毒液(アルコール):全61館配布 ・清掃用消毒液、抗菌・抗ウイルスコーティング剤:全61館配布 ②各館が下記用品を適宜購入した。 ・マスク、拭き取り用ペーパータオル、手袋、非接触検温計、オートディスプレイセンサー、パーティション、サーキュレーター ほか	P322
90	繰越	スマート窓口システム構築事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(繰越))	市民課	35,431	35,431	来庁者の窓口滞在時間を短縮するため、システム導入を行い、窓口の混雑解消を図る。 ①住民異動受付システム導入経費 35,431千円 (住民異動届等のペーパーレス化)	①住民異動受付システム…令和4年1月運用開始 35,431千円	P322
91	繰越	緊急小口資金等相談窓口環境整備事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	地域福祉課	3,333	3,332	新型コロナウイルス感染症による影響の長期化が懸念される中で、相談窓口における感染拡大防止対策のための整備を行う。	市社協に対し、非接触型の体温検知機能付きカメラや衛生用品の購入費用を補助することにより、相談者や相談対応者の新型コロナウイルス感染防止に寄与した。	P323
92	繰越	在宅介護予防事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	長寿社会課	3,154	1,458	感染症流行下で外出自粛をしている状況であっても、自宅で行える運動や生活習慣の改善を助言するため、チェックリストシステムを利用して高齢者のフレイル状態を評価する。	153件(基本チェックリスト実施106件、後期高齢者の質問票47件)、1,458千円	P324
93	繰越	介護サービス事業継続支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	長寿社会課	22,501	14,812	代替サービス提供時に増加する経費や不可欠なマスク等の衛生用品の購入補助を行うことにより、介護サービス事業所のサービス提供継続を支援する。 マスク・消毒液等の衛生用品の購入補助 1事業所上限50,000円	262事業所、12,790千円	P325
94	繰越	障害福祉サービス事業所等支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	障がい福祉課	11,998	10,891	障害福祉サービス施設においてクラスターが発生し職員が不足した場合に、県内他施設からサービス継続のための派遣やパーティション等の必要な機材の費用負担を行った。また、各事業所等が調達したマスク等の購入費支援を行った。	・継続支援事業補助 380千円 (2事業所) ・衛生用品等購入補助 6,828千円 (50法人)	P326

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
95	繰越	国民健康保険費特別会計へ繰出(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	保険年金課	8,682	6,191	佐治診療所の新型コロナウイルス感染症拡大防止対応に必要な経費を国民健康保険費特別会計に繰出すもの。	【医科】 衛生用品の購入 413千円 機器の購入等 2,321千円  【歯科】 衛生用品の購入 702千円 機器の購入等 2,755千円	P326
96	繰越	児童館運営費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	こども家庭課	3,600	3,600	児童厚生施設(児童館)に対し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策として衛生用品購入等の補助。 ○児童厚生施設(児童館) 12か所 300千円×12=3,600千円	【補助金】 児童館 12館 3,600千円	P327
97	繰越	新生児みらい応援特別給付金事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)(繰越)	こども家庭課	12,650	5,122	以下の要件を満たす方に特別給付金として、新生児1人につき10万円を給付する。 ①令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた子どもの親(世帯) ②申請日時点で、申請者と対象となる子どもの住民登録が鳥取市にあること ※出生届の提出は鳥取市外でも可 ○給付金:135,000千円(新生児1,350人分) ○事務費:1,533千円(申請書印刷等事務費)	【出生児数(対象児数)】 1,275人(R2.4.28~R3.3.31生) 【特別給付金】 R2年度:1,224人 122,400千円 支給済(※3/31までに申請済の方) R3年度: 51人 5,100千円(※4月1日から4月30日までに申請済の方) ※申請率100% 【事務費】 印刷事務費等 22千円	P327
98	繰越	保育環境改善等事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	こども家庭課	33,300	28,244	新型コロナウイルス感染症対策のための衛生用品等の購入費補助 ・保育所 45か所 21,800千円 ・幼保連携型認定こども園 5か所 2,500千円 ・地域型保育事業所 12か所 3,600千円 ・認可外保育施設 15か所 5,400千円	【公立保育所 22か所】 需用費 9,324千円 【私立保育所 21か所】 補助金 10,076千円 【幼保連携型認定こども園 7か所】 補助金 3,500千円 【地域型保育所 11か所】 補助金 2,229千円 【認可外保育施設 11か所】 補助金 3,115千円	P328
99	繰越	地域子ども・子育て支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	こども家庭課	22,700	15,595	地域子ども・子育て支援事業を継続的に実施していくために必要な新型コロナウイルス感染症対策のための衛生用品等の購入費補助 ・延長保育事業 41か所 8,900千円 ・地域子育て支援拠点事業 13か所 3,900千円 ・一時預かり事業 26か所 7,800千円 ・病児保育事業 6か所 7,800千円 ・子育て援助活動支援事業 1か所 300千円	【延長保育事業】 27か所 5,694千円 【地域子育て支援拠点事業】 12か所 3,436千円 【一時預かり事業】 19か所 5,010千円 【病児保育事業】 5か所 1,155千円 【子育て援助活動支援事業】 1か所 300千円	P329
100	繰越	幼稚園一般管理事務費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	こども家庭課	1,400	1,398	市立幼稚園(3園)における新型コロナウイルス感染症対策のための衛生用品等の購入 1,400千円	【需用費】 消耗品費 1,240千円 備品購入費 158千円	P329
101	繰越	感染症対策推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)(繰越)	保健医療課	3,894	3,850	感染症患者軽症者用移送車購入費等 軽症者用移送車両購入費等 3,893千円 (納車はR3年度の見込、繰越対応)	感染症患者軽症者用移送車購入費等 3,850千円	P330
102	繰越	感染症対策推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	保健医療課	16,977	15,019	新型コロナウイルス感染症陽性者が発生した場合に備え、迅速かつ的確な対応を実施するための体制整備に係る経費	ドライブスルーPCR検体採取医師報酬 検体の収入運搬等従事職員人件費 感染対策衛生用品等	P330
103	繰越	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費(繰越)	保健医療課	1,296.347	976.603	国は新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種を全額公費負担で実施され、全国民に提供できる数量、及び国民への円滑な接種を実施するために必要な体制を確保することとしている。そのため、希望する市民への円滑なワクチン接種を実施するため、必要な体制を確保する。	初回接種:延べ283,989回、3回目接種:40,389回、小児接種:延べ162回 ・個別接種に係る経費 548,903千円 ・集団接種に係る経費 137,118千円 ・人件費・その他 290,582千円	P331

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
104	繰越	地産地消推進の店PR事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	経済・雇用戦略課	855	852	地産地消の店を紹介するための専用ページを開設することで、より効果的なPRを行う。また、英語版のページを併せて開設することで、ポストコロナにおけるインバウンド需要の取り込みを図る。	地産地消の店を掲載する専用ウェブサイトの公開(令和4年2月3日) 令和3年度 アクセス数 563件(2月~3月) 業務委託費 852千円	P331
105	繰越	インターネットショップ事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	経済・雇用戦略課	29,268	29,268	新型コロナウイルス感染症対策により、鳥取市公式インターネットショップ「とっとり市(いち)」に参加している事業者においても、実地での対人販売による売上が減少しており、対人販売ではないインターネットによる販売に、販路拡大の支援を求める声が大きい。このため、インターネットによる販路の拡大・開拓を促進することはもとより、物産振興および産業振興の下支えのため、「送料無料」「30%商品価格オフクーポン」のキャンペーンを実施した。	インターネットショップキャンペーン ・キャンペーン期間:3月1日から12月20日 ・キャンペーンによる売上金額:80,374千円 ・委託先:鳥取市観光コンベンション協会 ※「とっとり市(いち)」カスタマーセンターを運営	P332
106	繰越	物産振興体制強化事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	経済・雇用戦略課	2,000	2,000	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、地元物産品の消費が大幅に減少している。商品を取り扱う事業者を取り巻く環境は厳しさを増しており、消費を喚起する取り組みが求められている。この取り組みとして、地元物産品の販売促進、販路拡大のためのキャンペーン及び特産品カタログ作成の事業を、鳥取市観光コンベンション協会の物産部門に委託した。	(1)特産品プレゼントキャンペーン事業 特産品プレゼントキャンペーンを5か月間継続して実施 ※協会物産会員店舗で応募券付チラシを配布 応募をふるさと物産館での投函に限定。参加者にPR及び販売促進 (2)カタログ作成事業 協会物産会員からカタログ掲載の商品を募集 ふるさと物産館・会員店舗に加えホームページでデータ版を配布 イベント・物産展中止によるPR機会の減少に対応	P332
107	繰越	中小企業雇用維持支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	経済・雇用戦略課	5,000	2,753	市内中小企業等が国の雇用調整助成金申請を社会保険労務士に依頼した場合に要した費用の一部を支援することにより、雇用の安定及び事業活動の継続を図る。 (1)補助対象者 市内に事業所を有している事業主で、国の雇用調整助成金の特例措置において休業を実施したことにより雇用調整助成金の支給決定となった方 (2)補助額 上限10万円 補助率2/3 (3)対象経費 雇用調整助成金の申請を社会保険労務士に依頼した場合に要する費用	中小企業雇用維持支援事業 補助対象事業者:33事業者(令和2年度に引き続き支援した39事業者を除く)	P333
108	繰越	商店街活性化支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	経済・雇用戦略課	50,000	49,915	市内商店街の魅力発信等、その振興や発展に資する事業を企画及び実施する。実施に当たっては、公募型プロポーザルによる事業委託とし、民間事業者等のノウハウを最大限に活かした取組とする。	商店街活性化支援事業 ①「みんげいみつけ!!」(新鳥取駅前商店街、太平線通り商店街) 民藝をテーマにしたイベント実施 12,095千円 ②「アンパンマンとゆかいな魚たちを巡って商店街探索」(鳥取瓦町商店街、鳥取本通商店街) 商店街内の空きビルに水族館を開設 13,875千円 ③「オヒロメ!城まち商店街」(若桜街道商店街、智頭街道商店街) 五臓圓ビルと旧島根銀行を活用したイベント実施等 11,295千円 ④「とっとりオンライン商店街」(鳥取本通商店街、末広温泉町商店街) オンライン商店街の構築とこれに合わせたイベント実施等 12,650千円	P333
109	繰越	関西情報発信拠点推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	経済・雇用戦略課	4,000	4,000	「麒麟のまち関西情報発信拠点」を整備・運営し、圏域の広域的な連携により、交流人口の増加、移住促進、地元産品の販路拡大を図っているが、新型コロナウイルス感染症のため休業・時間短縮・ソーシャルディスタンス対応などを余儀なくされた。このような状況のなか、拠点の売上向上、アフターコロナを見据えたキャンペーンを行い、落ち込んだ関西圏での販売促進を図る。	委託先:地域商社とっとり (1)季節ごとの目玉食材を用いたキャンペーンの実施松葉ガニなどの目玉食材や流通 経路を持たない食材・商品を広く利用するため物流費を含めた仕入費用を補填し、価格を抑えて提供。 (2)他店舗との運動キャンペーン 施設内の他店舗に圏域食材を卸し、麒麟のまちフェアを企画・運営。	P334
110	繰越	地元企業早期ブランディング事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	経済・雇用戦略課	1,599	1,576	地域や地元企業に関するオンライン学習と少人数制の職場体験を組み合わせるプログラムを導入して地元企業の認知度を向上させ、地元就職や進学後の将来的なUターン就職を促進することを目的とした事業を行う鳥取市雇用促進協議会を支援。	参加高校:2校・431人 (鳥取西高校:1年生278人・鳥取商業高校:1年生153人) オンラインによる事前・事後学習と合わせて、10月6日(鳥取西)、10月8日(鳥取商業)に地元企業43社にて10人未満の小グループに分かれてフィールドスタディ(職場体験)を実施。	P334
111	繰越	人材確保デジタル化支援事業補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	経済・雇用戦略課	15,500	4,064	企業がデジタル技術を導入して効果的に採用活動を進めるためのセミナーを開催するとともに、採用活動プロセスデジタル化に要した費用の一部を支援することにより、地元企業の人材確保と市内就職の促進を図る。	人材確保デジタル化支援事業補助金 ①補助金交付件数:8件 ②導入支援セミナー:2回開催(参加企業30社)	P335

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
112	繰越	伝統工芸伝施設受入体制整備事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	経済・雇用戦略課	3,300	1,375	体験工房内に空調設備を設置することで、新型コロナウイルス感染症防止のためにマスクやフェイスシールド等を装着した状況下にあっても、安全・安心に紙漉き体験ができるような環境を整備する。	鳥取市あおや和紙工房和紙体験工房室内に天吊型の空調設備2台設置。 備品購入費 1,375千円	P335
113	繰越	雇用維持・創出支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)(繰越)	企業立地・支援課	79,469	78,063	市内に拠点を有する製造業(正規従業員数20人以上)で新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上が減少しながらも、雇用維持のため新規事業に着手するための投資経費や国内・県外で行っていた事業を統合し、市内に拠点を移転するための経費を支援するもの。 補助率:1/2 補助上限額:新規事業に着手する経費 50,000千円 拠点の移転に要する経費 10,000千円	件数:2件 交付額:78,063千円	P336
114	繰越	企業誘致推進費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	企業立地・支援課	47,285	13,442	本市の企業立地の優位性をPRする動画を作成し、広く情報発信することで、効率的な誘致活動を展開するとともに、ワーケーションモデルプランを作成し、動画による情報発信をすることで、ワーケーションの適地としての鳥取を広くアピールし、都市から地方への新しい人の流れを取り込む。 ①オンライン広報活動 企業誘致用動画を作成し、ウェブ広告を掲載して、SNSによる情報発信及び拡散を狙う。 また、本広告で関心をいただいた企業に対して、ビデオ会議等の手法により企業誘致・ワーケーション誘致活動を展開していく。 ②ワーケーションプランの作成 「鳥取市ワーケーションモデルプラン」を作成して、旅行商品として展開し、併せて情報発信することで、さらなる集客効果を目指す。	①オンライン広報活動 オンラインマッチングイベント出展料:1,100千円 ②ワーケーションプラン作成 1件:6,042千円 ③オフィス移転・新築経費支援 1社:6,300千円	P337
115	繰越	労働力確保対策企業支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	企業立地・支援課	15,976	14,549	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、入学生の入国が制限され、経営に影響が出ている日本語学校の継続運営を図るための支援。	日本語学校教員の人件費補助:14,549千円	P337
116	繰越	中小企業事業再構築支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	企業立地・支援課	113,700	97,583	アフターコロナのニューノーマルに対応できるよう、地元中小企業が事業を再構築するための計画策定やそれを実行するための経費を支援。 対象者:新型コロナの影響により売上げが減少した事業者 対象経費:①事業の再構築のための商工団体による確認事務委託 ②事業再構築計画を実行するための経費 補助金額:事業費2,000千円までは補助率1/4 2,000千円以上は補助率1/2、補助上限額:1,000千円	①商工団体による確認事務委託 152件:1,216千円 ②事業再構築計画を実行するための経費 142件:96,367千円	P338
117	繰越	とっとりブランド情報発信事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	観光・ジオパーク推進課	18,503	18,503	アフターコロナにおける観光消費の拡大に向け、本市の魅力ある観光資源を効果的に発信するため、鳥取市観光コンベンション協会のホームページのリニューアルや、電子旅行雑誌の制作等を行う。	①鳥取市観光コンベンション協会のホームページを刷新(12,208千円) コンテンツ量の増加による検索の上位化、閲覧者が利用しやすいデザインへの刷新、宿泊や体験メニューの予約機能追加などを行い、情報発信の充実・強化を図った。 ②電子旅行雑誌「旅色FO-CAL」の制作等(6,295千円) 国内唯一の電子雑誌出版社が発行する月刊旅行雑誌に俳優を起用した鳥取特集を公開した。	P338
118	繰越	観光産業育成支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	観光・ジオパーク推進課	9,000	8,513	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている観光産業を下支えするため、観光事業者が取り組む感染拡大防止や需要回復に資する事業に対して支援を実施。	補助対象事業と申請実績 計34件 ①感染拡大防止に資する事業 … 10件 ・衛生対策のために必要な備品・消耗品の購入や機器整備 ・施設等の消毒・清掃の実施 ②需要回復に資する事業 … 24件 ・新たな商品・メニューの開発 ・集客力向上や業務効率化に向けた施設改修・環境整備 ・需要回復に向けた広告宣伝 ・Webコンテンツの充実 補助率 4/5(上限300,000円)	P339

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
119	繰越	観光拠点磨き上げ事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	観光・ジオパーク推進課	5,000	4,975	国道9号の交通量減少の影響を受けている白兔周辺エリアの磨き上げを行うため、地元観光協会などの関係者で構成する「白兔周辺地域魅力創造会議」が取り組む誘客促進等の事業に対し支援を行う。	白兔周辺地域魅力創造会議に補助金を交付し、白兔周辺地域の新たな魅力創造につながる施設整備など受入環境の充実や誘客促進等への支援を行った。 ①白兔の丘までの散策道整備 ②ハイキング・サイクリングコース周遊マップの作成 ③シーカヤック等モニターツアーの開催 ④大崎城登山道等の整備、うさぎ焼き販売所の改修 ⑤道の駅でのスタンプラリーイベントの開催	P339
120	繰越	アドベンチャーツーリズム開発支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	観光・ジオパーク推進課	4,000	3,767	アクティビティ事業者が積極的に取り組む鳥取砂丘以外でのアドベンチャーツーリズムの開発整備費等を支援することにより、全市的な自然体験メニューの充実と滞在型観光の推進を図る。	事業名・鳥取市アドベンチャーツーリズム開発支援補助金 補助率:2/3(上限2,000千円) 応募件数:3件 採用件数:2件 ①佐治町内での間伐体験、佐治川ダムサップ、佐治川リバートレッキング等の開発(補助金額2,000千円) ②鹿野町内の法師が滝シャワークライミング、鹿野城跡公園での水上自転車等の開発(補助金額1,767千円)	P340
121	繰越	宿泊キャンペーン事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	観光・ジオパーク推進課	20,320	19,340	新型コロナウイルス感染症の拡大により落ち込んだ観光需要を回復させるとともに、市内宿泊事業者等に対し速やかな経済対策を講ずることを目的に、宿泊割引や日帰り食事割引を行う鳥取市独自の宿泊キャンペーンを実施。	事業名称:お得に泊まって応援!鳥取市宿泊キャンペーンⅡ 期間:令和3年3月1日~令和4年2月28日まで ①宿泊割引事業 内容:市内44施設で宿泊料金の半額(最大5千円)を割引した宿泊プランを造成・販売 実績:4,670人利用 ②日帰り食事割引事業 内容:市内25施設で2千円以上の食事プランを一律1千円割引したプランを造成・販売 実績:2,979人利用	P340
122	繰越	地図情報デジタル化整備事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	都市企画課	77,847	77,839	公開型地図情報サービスをより使いやすく、機能改良を行うことにより、市民サービスの向上を図るとともに、窓口対応の軽減による新型コロナウイルス感染症の拡大防止や業務の効率化を図る。 航空写真撮影A=765km <sup>2</sup> 、写真地図(デジタルオルソ)作成A=765km <sup>2</sup> 数値地形図作成地図情報レベル2500 A=44.2km <sup>2</sup> 数値地形図修正地図情報レベル2500 A=419.3km <sup>2</sup> 公開型GIS機能改良業務 1式	・鳥取市地図情報デジタル化整備業務 76,992千円 ・公開型GIS機能改良業務 847千円	P353
123	繰越	路線バス利便性向上支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)(繰越)	交通政策課	1,497	1,497	路線バスの利用環境の改善を目的に、(一社)鳥取県バス協会が実施する県東部地域バス路線への路線番号の設定及び路線番号を活用した鳥取バスターミナルの案内表示や路線図の改良に係る経費を支援する。 ・総事業費:5,100千円 ・補助率:1/2(県との協調支援)	5月28日補助金交付 1,497千円 ・県東部地域バス路線への路線番号の設定に合わせ、鳥取駅、鳥取バスターミナルの各種サインの改良	P354
124	繰越	まちなかデジタルサイネージ設置事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)(繰越)	中心市街地整備課	4,895	4,895	商店街の取り組みやまちなかで開催されるイベント情報、全市的な観光、文化、芸術、交通等の情報発信、及び新型コロナウイルス感染症の情報提供も行い、まちなかの賑わいを取り戻すための環境整備を図るため、デジタルサイネージを設置。 ◆デジタルサイネージ機器設置及び情報発信コンテンツの構築、運用に係る経費 ◆デジタルサイネージ設置委託 4,895千円・・・a 情報発信コンテンツ運用・更新 165千円・・・b 電気料金 17千円・・・c、インターネット利用料 9千円・・・d 合計(a+b+c+d)=5,086千円(税込)	・令和3年3月18日にプロポーザルにて事業者を決定し、令和3年3月31日に契約締結。 ・令和3年7月1日より運用開始。	P355



No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
125	繰越	まちなか情報誌発行支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	中心市街地整備課	1,265	1,265	中心市街地活性化について、市民への情報発信や、中心市街地に特化したエリア情報誌「わか」のデジタル版を作成し、若い世代へ向けて情報発信を行う。 ◆デジタル版の情報誌作成に係る経費 ◆HP、SNS立上げ及びデザイン 200千円…a 維持費 20千円…b 記事作成 300千円…c (1回10本、Facebook投稿用文章作成) 動画作成 600千円…d 出演料 30千円…e 1,150千円(a+b+c+d+e)×1.1=1,265千円(税込)	・中心市街地エリア情報誌デジタル版「わか」作成業務 委託契約締結(令和3年3月30日) ◆令和3年9月より運用開始。	P355
126	繰越	公園衛生環境対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	都市環境課	10,440	10,370	新型コロナウイルスの感染拡大を受け、市民の非接触ニーズが高まる中、不特定多数の人が利用する公園施設において感染リスクの軽減を図り、安心して利用できる公園施設を提供するため、公園施設内の既設トイレ及び手洗いの自動水栓化を行う。	美保公園ほか自動水栓施設設置工事 請負金額 10,370千円(10施設) R4.1.31完成 美保公園・風紋広場・真教寺公園・弥生公園・構谿公園・久松公園 重箱緑地・湖山地公園・河原町中央公園・用瀬町運動公園	P357
127	繰越	道路空間画像診断AI事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	道路課	1,600	1,600	路上の危険箇所、破損箇所を、AIにより「効率的」かつ「高い精度」で検出することにより、住民通報に伴う接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染症拡大の防止を図る。 ○鳥取大学との共同研究(画像データ収集方法や画像解析プログラムなど、実用化に向けた仕様の検討を行う。) ○基礎データ構築手法検討業務(GPS車載カメラで撮影した動画データから共同研究に利用する画像基礎データの収集)	○鳥取大学との共同研究(道路維持管理における画像センサを用いたAI技術に関する研究:R3.7.13~R4.3.31) ○道路空間画像AI基礎データ構築手法検討業務(R3.8.24~R4.3.31)	P358
128	繰越	放課後児童対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	学校教育課	30,800	23,257	放課後児童クラブが、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、安全・安心な放課後等の子どもの居場所づくりを推進する。 ・支援員等が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な経費(研修受講、かかり増し経費等) ・放課後児童クラブへのマスクや消毒液等の配布、感染防止用の備品購入経費	・支援員等が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な経費(研修受講、かかり増し経費等) 5,589千円 ・放課後児童クラブへのマスクや消毒液等の配布、感染防止用の備品購入経費 17,668千円	P361
129	繰越	GIGAスクール構想事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	学校教育課	4,750	3,704	・新型コロナウイルス感染症対策等に資する研修等に必要な経費を支援し、教職員の資質向上を図る。 小・中・義務教育学校(56校) 3,600千円 ・Wi-Fi環境が整備されていない家庭に対する支援 Wi-Fi環境整備補助金 1,150千円	新型コロナウイルス感染症対策等に資する研修等に必要な経費を支援し、教職員の資質向上を図る。 小・中・義務教育学校 56校 3,600千円【小・中学校長会に委託】 Wi-Fi環境が整備されていない家庭に対する支援 Wi-Fi環境整備補助金 104千円	P362
130	繰越	要保護・準要保護児童就学援助費(小学校)(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	学校保健給食課	2,163	1,681	学校教育法第19条により、経済的な理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、就学に必要な経費を支給している。 令和3年度より対象費目を追加しており、新型コロナウイルス感染症により休校となるなどで、オンライン学習を実施した場合、月あたり1,000円を支給する。	・803家庭 1,681千円	P362
131	繰越	要保護・準要保護児童就学援助費(中学校)(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	学校保健給食課	1,318	1,010	学校教育法第19条により、経済的な理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、就学に必要な経費を支給している。 令和3年度より対象費目を追加しており、新型コロナウイルス感染症により休校となるなどで、オンライン学習を実施した場合、月あたり1,000円を支給する。	・464家庭 1,010千円	P363
132	繰越	衛生管理費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	学校保健給食課	14,626	14,626	小・中・義務教育学校への感染拡大予防のための、アルコールやペーパータオル等の衛生用品や、パーテーション・フタ付きごみ箱等の購入。 ・小・中・義務教育学校56校(小学校39校、中学校13校、義務教育学校4校)、約14,000人 ・衛生用品購入	・衛生用品購入済額 14,626千円 (購入品目) ペーパータオル、使い捨て手袋、、アルコールタオル、パーテーション、フタ付きごみ箱、空気清浄機フィルター、手指消毒用アルコール、液体石けん など	P363

No.	現年・繰越	事業名称	所属名称	R3年度 予算額	R3年度 決算額	事業の概要	事業の実績	決算事業別 概要ページ
133	繰越	給食センター熱中症対策整備費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	学校保健給食課	2,509	1,540	新型コロナウイルス感染症等の対応のため、夏季休業を短縮して学校給食を実施場合などに必要となる調理員の熱中症対策を行う。 ・河原学校給食センター(下処理室エアコン設置) ・鹿野学校給食センター(荷受室エアコン設置)	・河原学校給食センター(下処理室エアコン) 935千円 ・鹿野学校給食センター(荷受室エアコン) 605千円	P364
134	繰越	社会教育関連事業開催費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	生涯学習・スポーツ課	2,366	2,189	生涯学習講座や成人式等の実施にあたり、衛生用品の購入、3密を避けるための会場設営、動画配信の導入により、新型コロナウイルス感染症の感染・拡大防止対策を徹底する。	<成人式> 受託者:鳥取市成人式実行委員会 委託額:1,815千円 <麒麟のまちアカデミー> 受託者:(一財)鳥取市教育福祉振興会 委託額:297千円 非接触式バーコードリーダー購入 77千円	P365
135	繰越	社会教育施設衛生対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	生涯学習・スポーツ課	1,734	1,284	社会教育施設へ消毒液等を購入する等、感染拡大防止を図る。	【社会教育施設19か所】 ・手指消毒液 862千円、床抗菌メンテナンス剤 158千円 ・スプレーガンほか 72千円 ・サイクリングターミナル砂丘の家衛生用品クリーニング費 ※掛け布団カバー等クリーニング一式 192千円	P365
136	繰越	体育施設スマート予約システム導入事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)(繰越)	生涯学習・スポーツ課	54,502	54,450	学校体育施設の予約をWEBで一括管理することで、効率的な施設予約ができるだけでなく、人との接触の機会を減らし新型コロナ感染症の感染リスクを軽減することができ、多くの方に体育館を利用してもらえるような環境を整える。	受託者:株式会社ケーオウエイ 契約日:令和3年2月5日 委託額:54,450千円	P366
137	繰越	体育施設衛生対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	生涯学習・スポーツ課	4,002	4,002	体育施設へ消毒液等を購入し感染拡大防止を図る。	【体育施設102か所】 ・手指消毒液 1,880千円、床消毒用モップ 316千円 ・床抗菌メンテナンス剤 1,584千円、消毒用スプレーガン他 222千円	P367
138	繰越	市民図書館衛生対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	中央図書館	474	474	コロナウイルス感染拡大防止を図るため、消毒液等を購入する。 ・図書用洗浄液200千円 ・手指等消毒液200千円 ・消毒液用補助具30千円 ・ペーパータオル等除菌用消耗品44千円	図書用洗浄液213千円 手指用消毒液167千円 図書消毒機交換用紫外線ランプ41千円 ペーパータオル17千円 消毒液用ディスペンサー30千円 自動アルコール除菌ガンスプレー6千円	P368
139	繰越	選挙用品整備費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))(繰越)	選挙管理委員会事務局	1,085	1,079	期日前投票所・当日投票所及び開票所における新型コロナウイルス感染症拡大防止のための衛生用品購入と感染予防ポスターの作成。 ①衛生用品購入 1,002千円 ②ポスター作成費 83千円	令和3年10月31日執行の衆議院議員総選挙及び令和4年3月27日執行の鳥取市長選挙で使用。 ①衛生用品購入 1,002千円 ②ポスター作成 77千円	P368
計				27,938,528	23,542,262			